

食事について

ウィズチャイルドは、幼い頃から本物の味と正しい食習慣を知ることが大事にします。

ウィズチャイルドの『食』へのこだわり

- ・毎朝国産の昆布と鰹で合わせ出汁をとり素材の味を活かします。
- ・地元の信用ある専門店(米屋、肉屋、魚屋、八百屋)から食材を仕入れています。
- ・高精度浄水器による安全水を使用し、夏は麦茶、冬はほうじ茶を毎日煮出して作ります。
- ・和食中心の献立で毎日手作り給食を提供し、食から季節を感じられるように配慮します。
- ・食卓の準備からこども達が主体的に関わり、本物の食器、ランチョンマット、コップ、箸などを活用し、秩序ある食環境で食事のマナーを自然に学びます。
- ・長時間保育にも配慮し、夕食に近い栄養価とボリュームのある給食を手作りで提供します。
- ・必要性に応じて冷凍母乳の対応を行っています。
- ・栄養士への食事相談が可能です。必要な場合はいつでもお声掛けください。

乳児の食生活について

- ・離乳食は5~6ヶ月を目安に準備を始めましょう。1回食はアレルギーの事も視野に入れご家庭での開始をお願いしています。
- ・入園後の離乳食の進め具合は、毎月栄養士と担任と情報交換をさせていただきながら個別対応致します。
- ・乳児期は個々の生活リズムを大事にするため、個別に「いただきます」をします。
- ・食事提供は対面で1対1を心掛けています。

幼児の食生活について

- ・概ね週1回は園でお弁当を作り自然の中で食事をします。
- ・食事時間は30分以内に目標をたてています。ご家庭でもTVを見ながら等の「ながら食べ」や「だらだら食べ」をしない様ご協力をいただきます。
- ・月に1~2回『愛情弁当の日』を設け、ご家庭からのお弁当をご用意していただくようお願いしています。こどもにとっても親にとっても貴重な思い出となる取組みです。ぜひ楽しんで取組んでいただければと思います。

イベントではなく日常に溶け込ませた食育

- ・日常的に食材を見たり触れたりできるような取組みをしています。食材を身近に感じながら食べ物のお話をすることを大事にしています。
- ・幼児はエプロンをして自分達でお米を研いだり配膳をしたりと、食卓の準備から積極的に楽しんで取組めるよう環境づくりをします。昼食はお友達と一緒に手を合わせいただきます。

アレルギー対応について

- ・食物アレルギー児への簡易な除去食対応を行なっています。（重度の場合は相談）
- ・アレルギーが発症した場合は医師からの意見書に沿って対応させていただきます。必要最低限の除去対応により、お子様が早期に除去食解除されていく事を目標に、小児アレルギーの専門医にかかる事をお勧め致します。
- ・重度の場合、献立によってはご家庭からの持参をお願いする場合があります。
- ・ご家庭の方針を受けての除去対応は致しかねますのでご了承下さい。

補食と夕食について

ウィズチャイルドでは、19時以降保育を必要とするお子様に夕食の提供サービスを行っています。ご家庭により事情が異なることから、保護者の希望により補食か夕食かを選択できるようにしています。夕食をご希望される際には、事前予約が必要となります。

- **夕食予約のない子ども** → 帰宅後夕食をとることを前提とし、18:45に補食用のおむすび(40g程度)をひとつ食べます。(無料)
- **夕食予約のある子ども** → 18:45～19:15に食事をします。(400円)
食事時間中のお迎えはお控えください。

- ※ 定期的な利用をご希望の方はお知らせください。
- ※ 当日予約は早めのご連絡をお願いします。15:00以降はお受けできない場合があります。
- ※ 当日キャンセルは12:00までをお願いします。12:00以降のキャンセルは料金を頂きます。